

名古屋市立東海小学校での出前講座実施報告

名古屋自然保護官事務所は、9月20日に名古屋市立東海小学校にて出前講座を実施しました。

東海小学校の3年生1クラスを対象に、総合学習の時間に藤前干潟の生き物と環境について知ることを目的として、出前講座を行いました。

講座の内容は、主に藤前干潟の環境とそこに生息する多様な生物の紹介で、干潟に住む二枚貝の特性を知つてもらう為に、シジミを用いた水質浄化実験も実施しました。

皆さんは藤前干潟という名前はどこかで聞いて知っている様子でしたが、実際に足を運んだことがあると答えた人は少数でした。

今回の講座でも干潟の泥を持参して触れてもらいました。皆さんは、泥の感触や匂いを確かめ、干潟が海の近くにあることに気付いている様子でした。

生き物については、藤前干潟を代表するカニや貝を持参して皆さんに触れてもらい、各々の面白い特徴を解説しました。皆さんは生き物を手に取り、動きや面白い形に興味津々の様子で、食い入るように観察していました。

シジミを使った浄化実験では、シジミが入った容器の泥水が透明になった様子を見て皆さん驚いている様子でした。簡単な実験でしたが、二枚貝類の持つ浄化能力を体験してもらえたかと思います。

藤前干潟における「ごみ」については、川や海からたくさんのごみが藤前干潟に流れ着き、干潟に住む生き物に影響を与えていることを紹介しました。皆さんは、藤前干潟に流れ着くゴミの量を見て大変驚いていました。

今回、講座を受講していただいた3年生の皆さん、2学期末に藤前干潟のまとめの学習をするそうで、今回の講座で藤前干潟を予習し、基礎知識を学んでいただけたかと思います。



講義の様子



生き物や泥にふれあう



シジミの浄化実験の様子

◆実施概要◆

実施日：平成25年9月20日（金）9:00～10:20

場所：名古屋市立東海小学校（港区）

対象：小学校3年生（1クラス、計29名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

◆講座の内容◆

テーマ	藤前干潟の生き物と自然
1.	・「ひがた」ってなに？ ・何からできているのか、どこにあるのか？ ・干潟の不思議な特徴
2.	・干潟に住む多様な生き物たち ・貝類、カニ類、鳥類の紹介 (シジミの浄化実験)
3	・生き物がたいへん！ ・ごみの被害者 ・干潟に流れ着くたくさんのごみ ・ごみで生き物が苦しんでいる



2013年9月20日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 上野 淳一